

令和6年度学校推薦型選抜「小論文」
地域創生学部地域創生学科 地域産業コース（経営志向枠）

【出題の意図】

本学及び地域創生学部・地域産業コースのアドミッション・ポリシーに基づき、経営学を学ぶ上で必要となる基本的な理解力、思考力、文章表現力を問うため、「問い」の検証の仕方に関連する文章を課題文とした。

問1では、「問い」の検証の仕方について、その要点を正しく捉えることができるかどうかを評価することを意図して出題した。

問2では、実際に「問い」を具体的に設定し、課題文を参考にしながら設定した問いを論理的に検証できるかどうかを評価することを意図して出題した。

【採点のポイント】

【問1】

課題文の要点を正しく捉えているか、的確に表現できているかを採点のポイントとし、読解力および文章表現力を評価する。具体的には、問いを磨き本質的なものにするには、別の視点・立場から考えるなど、全方位的に「問い」を検証する必要があるという筆者の主張を捉え、論理的かつ正確に表現できているかどうかを中心として評価を行っている。

【問2】

以下の2点についての、読解力、論理的思考力および文章表現力を評価する。

1. 自らが関心を持っていることについて具体的に問いを立て、その問いを立てた背景や理由を説明することができているか。
2. 筆者の主張を参考に、自らが立てた問いを論理的に検証し、改善後の問いを示すことができているか。

【問1】及び【問2】に共通

以下の文章記述力について評価する。

1. 指定した文字数に合致しているか。
2. 誤字・脱字、主語・述語のねじれなど、文章としての乱れはないか。